

小平市  
燃えるごみ組成分析調査  
報告書

平成29年1月

小 平 市

## 【目 次】

第1章 調査概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 調査対象地域と調査日程.....	1
3 調査方法.....	2
4 調査したごみ量.....	4
5 組成調査の分類と定義.....	4
6 集計方法.....	6
7 注意事項.....	6
第2章 調査結果.....	7
第3章 前回調査との比較.....	13
第4章 その他の調査結果.....	15
1 未利用食品.....	15
2 小型家電製品.....	17
第5章 分別変更等を想定したごみ量推計.....	18
1 品目別のごみ量推計.....	18
2 家庭ごみ有料化による発生抑制を考慮したごみ量推計.....	20
3 分別協力率の向上や分別変更等を考慮したごみ量推計.....	22
第6章 考察.....	28

# 第1章 調査概要

## 1 調査目的

本調査の目的は、家庭から排出される燃えるごみについて組成割合を調査し、家庭ごみの性状を把握するとともに、更なるごみ減量とリサイクル推進のための基礎資料とすることである。

## 2 調査対象地域と調査日程

調査対象集積所を選定するため、クラスター分析※により地域を4地域に分類した。クラスター分析に使用した変数は、①戸建住宅の人口割合、②1・2階建集合住宅の人口割合(長屋建を含む)、③3～5階建集合住宅の人口割合、④6階建以上集合住宅の人口割合である。

※クラスターとは「集団」という意味である。クラスター分析とは、たくさんのデータを、データ同士がお互いに「似ているか」「似ていないか」で判断し、似たような特徴を持つデータをいくつかの集団(グループ)に分ける手法である。

本調査では、小平市の町丁を、住居形態(①戸建、②1・2階建集合住宅、③3～5階建集合住宅、④6階建以上集合住宅、)というデータを用いて、それぞれ似たような特徴を持つ4つのグループに分けた。

表 1-1 クラスター分析結果

クラスター番号	戸建	集合住宅			地域説明	選定方針
		1・2階建(注)	3～5階建	6階建以上		
1	70.9%	14.1%	13.7%	1.3%	戸建中心の地域	戸建住宅から選定
2	43.2%	12.1%	32.3%	12.3%	小平市の平均的な住居形態分布に近い地域	1・2階建集合住宅が多い地域から選定
3	0.0%	0.3%	99.7%	0.0%	3～5階建集合住宅中心の地域	3～5階建集合住宅から選定
4	9.8%	4.6%	31.8%	53.8%	6階建以上集合住宅中心の地域	6階建以上集合住宅から選定
市の平均	50.5%	12.6%	24.7%	12.2%		

(注) 1・2階建集合住宅には長屋建を含む。

東地区と西地区からそれぞれのクラスター番号に該当する地域を1地域ずつ、合計8地域を抽出した。なお、平成25・27年度に実施した調査（以下「前回調査」という）と比較するため、原則として同じ集積所からサンプルを収集した。

表 1-2 調査対象地域

地区	クラスター番号	対象地域	地域の特徴	集積所選定方針
東地区	1	学園東町3丁目	戸建	戸建
	2	喜平町1丁目	様々な住居形態が混在	賃貸住宅
	3	喜平町3丁目	3～5階建集合住宅	都営住宅等
	4	美園町1丁目	6階建以上集合住宅	分譲住宅
西地区	1	上水新町3丁目	戸建	戸建
	2	小川町2丁目	様々な住居形態が混在	賃貸住宅
	3	小川西町2丁目	3～5階建集合住宅	都営住宅等
	4	小川東町3丁目	6階建以上集合住宅	給与住宅

表 1-3 調査日程と天候

月日	曜日	地区	天候(正午現在)
11月21日	月曜日	東地区	曇(13℃)
11月22日	火曜日	西地区	晴(19℃)
11月24日	木曜日	東地区	雪(1℃)
11月25日	金曜日	西地区	晴(8℃)

### 3 調査方法

ごみ集積所から収集した燃えるごみを小平市清掃事務所に搬入し、表1-6に示す47種類に分類し、それぞれの重量を測定した。

写真1-1 ごみの搬入作業



写真1-2 分類作業



写真1-3 分類したごみの計量



#### 4 調査したごみ量

燃えるごみ1,618.93kgを調査した。

表 1-4 調査したごみ量

住居形態	対象地域	ごみ量(kg)
戸建	学園東町3丁目	149.57
	上水新町3丁目	204.46
集合住宅(賃貸)	喜平町1丁目	205.18
	小川町2丁目	212.98
集合住宅(都営等)	喜平町3丁目	214.35
	小川西町2丁目	208.22
集合住宅(分譲)	美園町1丁目	219.90
集合住宅(社宅)	小川東町3丁目	204.27
合計		1,618.93

#### 5 組成調査の分類と定義

燃えるごみを、可燃性資源(7品目)、不燃性資源(9品目)、有害性資源(3品目)、その他資源(3品目)、可燃物(9品目)、不燃物(12品目)、収集不適物(1品目)、外袋・内袋(3品目)、合計47品目に分類した。表1-6に平成27年度調査との変更点を示す。

外袋とは、ごみを排出するために使用した袋、内袋とは外袋の中に入った小口まとめ用の袋である。

表 1-5 平成 27 年度調査との分類の変更点

前回調査(H27)	今回調査(H28)
スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)
紙パック	紙パック
紙パック(アルミ付き)	
その他可燃物	インクリボン・カートリッジ
	紙おむつ
	その他可燃物
製品プラスチック(複合物)	紙及び木材が含まれる製品プラスチック
	金属が含まれる製品プラスチック
	電気・電池を用いる製品プラスチック

表1-6 組成調査の分類

大分類	品目	注意点・含むもの	含まないもの
可燃性資源	1 新聞紙・折込広告	他用途に使ってない新聞紙・折込広告	生ごみを包むなどしたもの→その他紙類
	2 雑誌・書籍	パンフレット、カタログ（4P以上のもの）	
	3 段ボール	ボール紙製の緩衝芯のあるもの	ボール紙→雑紙 宅配ピザなど汚れているもの→その他紙類
	4 雑紙	名刺以上の大きさの包装紙、紙箱、紙袋、紙容器、投げ込みのチラシ、OA用紙、ノート、ボール紙、封筒（窓付きも可）、はがき、ティッシュの箱、菓子箱、トイレトペーパー・ラップの芯、たばこの箱	コーティング、感熱紙、金・銀紙、カーボン紙、汚れているもの→その他紙類
	5 シュレッダー紙		
	6 古布（古着）・ふとん	衣類、革製の衣類、タオル、ハンカチ、シャツ、毛布、カーテン、布団（綿・羊毛・羽毛・化繊）	極端に汚れたもの、ウレタンマット、座布団、クッション、ストッキング→その他可燃物
	7 ぬいぐるみ等	ぬいぐるみ、かばん、帽子、ネクタイ、ベルト（リユース可の状態のもの）	壊れているもの、汚れているもの
不燃性資源	8 ガラスびん		
	9 缶類	一斗缶未満の飲料、食用	
	10 ペットボトル	「PET」表示あり、飲料、食用のみ	「PET」表示なし、飲料・食用以外→硬質プラスチック（資源）
	11 硬質プラスチック（資源）	シャンプー、洗剤、弁当ガラ、苺のパック、乳酸飲料容器、ヨーグルト、プリン、カップ麺、豆腐容器	
	12 その他の発泡トレイ	色・柄つき	
	13 キャップ類	ペットボトルやインスタントコーヒーのふた	
	14 スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター（中身なし）	コンロ用ボンベ含む	
	15 スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター（中身あり）	振って音がするもの、ライターは目視でチェック	
有害性資源	16 金属製のなべ・やかん・フライパン	金属製のもの	金属製でないもの（陶器、ガラス等）
	17 蛍光管		
	18 乾電池	すべての乾電池	
その他資源	19 水銀体温計（血圧計）・温度計		
	20 紙パック	500ml以上の牛乳・ジュースの紙パック・アルミ蒸着の紙パック	500ml未満の紙パック→その他紙類
	21 剪定枝		
可燃物	22 白色トレイ	スーパーなどで肉や魚、野菜がのっているトレイ	納豆パック→硬質プラスチック（資源）
	23 生ごみ（厨芥類）	調理くず、野菜くず、食べ物の残り	
	24 生ごみ（未利用品）	未開封の食品、手つかずの食品	消費期限・賞味期限を記録し、収集日と比較する
	25 その他紙類	カップ麺の紙容器・フタ、紙トレイ、紙カップ、200mlなどの四角い紙パック、500ml未満の山型紙パック、500ml未満のアルミ蒸着の紙パック、カーボン紙、紙くず、ちり紙、伝票・レシート、カーボン紙	
	26 剪定枝以外の草・木類	木箱、麻ひも、割り箸、竹串、コルク、生花、落ち葉	
	27 レジ袋・プラスチック袋（未使用）		
	28 軟質プラスチック	菓子袋、包装袋、ラップ、野菜の袋、ペットボトルのフィルム、果物の緩衝材	
	29 インクリボン・カートリッジ		
	30 紙おむつ	紙おむつ	
	31 その他可燃物	タバコの吸殻、油を固めたもの、掃除機のごみ、脱脂綿、ガーゼ、包帯、生理用品、猫砂、湿布、ぬいぐるみ、枕、足拭きマット、乾燥剤、薬、クレヨン、湿布薬、キッチンマット、クッション、座布団、こたつ敷き、こたつ掛け、使い捨てカイロ	
不燃物	32 チューブ	マヨネーズ、歯磨き粉	
	33 発泡スチロール	発泡スチロール	
	34 主としてプラスチックできている製品プラスチック	おもちゃ、CD、歯ブラシ、プランター、バケツ、ゴーグル、ジョウロ、洗面器、タッパー、まな板、米びつ、傘たて、歩行者、シュレッダー	
	35 紙及び木材が含まれる製品プラスチック	アルバム、額縁、照明器具	
	36 金属が含まれる製品プラスチック	ボールペンシル、シャープペンシル、はさみ、ホッチキス、カッター、カミソリ、空気ポンプ、ドライパー、バインダー、天体望遠鏡	
	37 電気・電池を用いる製品プラスチック	加湿器、空気清浄機、電気ポット、コーヒーメーカー、ラジカセ、除湿機、電気スタンド、ふとん乾燥機、ホットプレート、ジューサー、ミキサー	
	38 ゴム・皮革類		革製の衣類→古布（古着）
	39 その他金属類		
	40 テープ類	ビデオテープ、カセットテープ	
	41 小型家電製品（36品目）	ACアダプター、ETC車載ユニット、ICレコーダー、USBメモリ、イヤホン、カーオーディオ、カーナビ、懐中電灯、携帯音楽プレーヤー、携帯型ゲーム機、携帯電話、ケーブル、充電器、据置型ゲーム機、桌上計算機、デジタルカメラ、電気かみそり、電気バリカン、電子血圧計、電子体温計、電子体重計、電子手帳、電動歯ブラシ、電話機、時計、ハードディスク、フィルムカメラ、ヘアアイロン、ヘアドライヤー、ヘッドホン、ポータブルカーナビ、ポータブルビデオカメラ、補聴器、メモリーカード、ラジオ、リモコン	品目ごとに重量を記録
	42 陶磁器		
43 その他不燃物	飲用・食用以外のびん（薬や化粧品等）、びん以外のガラス、電球、かさ、複合品		
収集不適物	44 収集不適物	石、れんが、土、ブロック	
外袋・内袋	45 レジ袋（内袋）	外袋の中に入った小口まとめ用のレジ袋	
	46 プラスチック袋		
	47 レジ袋		

## 6 集計方法

調査結果を、戸建住宅、集合住宅(賃貸)、集合住宅(都営等)、集合住宅(分譲)、集合住宅(社宅)の人口割合で加重平均をして組成割合を算定する。それぞれの人口割合は次の通りである。

表1-7 住居形態別の人口割合

住居形態	戸建	集合住宅				合計
		賃貸	都営等	分譲	社宅	
人口(人)(注)	95,753	40,362	15,858	23,797	5,465	181,235
割合	52.8%	22.3%	8.7%	13.1%	3.0%	100.0%

(注)人口は間借りをしている人(他人の家の一部を借りている人)を除く。

集合住宅には、工場や事務所の一部に住んでいる人を含む。

(資料)平成27年国勢調査データより作成

## 7 注意事項

割合については、原則として小数点第一位で四捨五入しているため、合計と内訳の計は一致しないものがある。

表やグラフ中で「0(ゼロ)」と表示されているところは、表示されている桁数より小さい値がある場合を表している。表中の空欄は全く排出されていないことを表している。



## 第2章 調査結果

燃えるごみでは、可燃物が85.6%、外袋・内袋が1.5%で、分別が適正なものは合計で87.0%である。

一方、可燃性資源が9.8%、不燃性資源が1.3%、不燃物が0.9%、その他資源が0.7%、収集不適物が0.3%で、分別が不適正なものは合計で13.0%である。

可燃物は、生ごみ(厨芥類)が45.5%で最も多く、次いで、その他紙類が12.0%、紙おむつが11.7%、剪定枝以外の木・草類が6.2%、軟質プラスチックが5.2%、その他可燃物が3.3%、生ごみ(未利用品)が1.4%、レジ袋・プラスチック袋(未使用)が0.3%の順である。

図 2-1 燃えるごみの組成割合

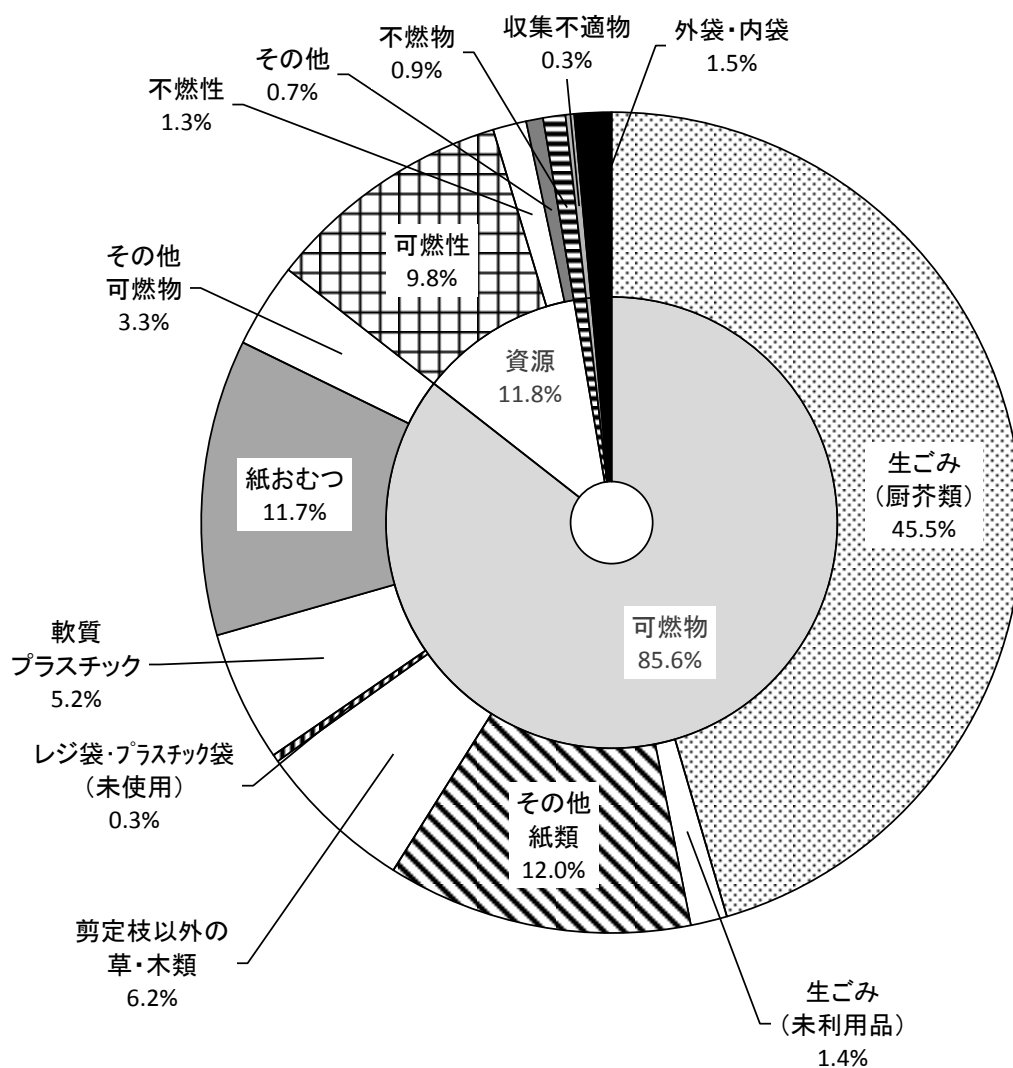


表 2-1 燃えるごみの組成割合(加重平均)

住居形態		戸建	集合住宅				加重平均 割合
			賃貸	都営等	分譲	社宅	
割合		52.8%	22.3%	8.7%	13.1%	3.0%	100.0%
可燃性資源	新聞紙・折込広告	0.9%	0.7%	0.7%	0.3%	0.6%	0.7%
	雑誌・書籍	0.6%	1.6%	1.9%	0.8%	2.9%	1.0%
	段ボール	0.2%	0.5%	0.8%	0.2%	1.0%	0.3%
	雑紙	6.1%	9.2%	6.6%	5.3%	7.5%	6.8%
	シュレッダー紙	0.1%	0.2%	0.2%		0.1%	0.1%
	古布(古着)・ふとん	0.1%	1.5%	2.1%	1.2%	1.6%	0.8%
	ぬいぐるみ等	0.1%	0.0%		0.2%		0.1%
不燃性資源	ガラスびん	0.0%	0.0%	0.3%		0.3%	0.1%
	缶類		0.1%	0.1%		0.2%	0.0%
	ペットボトル	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%
	硬質プラスチック(資源)	0.7%	1.7%	1.7%	1.0%	2.2%	1.1%
	その他の発泡トレイ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
	キャップ類	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)			0.0%			0.0%
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)						
金属製のなべ・やかん・フライパン							
有害性資源	蛍光管						
	乾電池		0.0%	0.1%			0.0%
その他資源	水銀体温計(血圧計)・温度計						
	紙パック	0.5%	0.9%	0.6%	0.7%	0.7%	0.6%
	剪定枝	0.1%					0.0%
可燃物	白色トレイ	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	生ごみ(厨芥類)	47.9%	37.1%	41.9%	51.8%	48.0%	45.5%
	生ごみ(未利用品)	1.6%	1.6%	1.2%	0.9%	1.2%	1.4%
	その他紙類	10.9%	11.6%	14.4%	16.7%	7.8%	12.0%
	剪定枝以外の草・木類	7.3%	8.0%	1.1%	3.2%	1.7%	6.2%
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	0.2%	0.2%	0.2%	0.7%	0.3%	0.3%
	軟質プラスチック	5.0%	5.5%	5.2%	5.4%	4.0%	5.2%
	インクリボン・カートリッジ						
	紙おむつ	12.3%	13.1%	14.6%	4.2%	13.6%	11.7%
その他可燃物	2.6%	3.8%	3.6%	5.2%	3.7%	3.3%	
不燃物	チューブ	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%
	発泡スチロール			0.0%		0.0%	0.0%
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	0.2%	0.2%	0.7%	0.6%	0.4%	0.3%
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック			0.0%			0.0%
	金属が含まれる製品プラスチック	0.6%	0.1%	0.1%		0.1%	0.4%
	電気・電池を用いる製品プラスチック						
	ゴム・皮革類	0.1%	0.3%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%
	その他金属類	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	テープ類						
	小型家電製品(36品目)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	陶磁器			0.0%			0.0%
その他不燃物	0.0%		0.1%		0.1%	0.0%	
収集不適物	0.6%		0.0%			0.3%	
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%	0.6%
	プラスチック袋	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%	0.3%	0.5%
	レジ袋	0.4%	0.4%	0.3%	0.2%	0.5%	0.4%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
可燃性資源		8.0%	13.6%	12.4%	7.8%	13.6%	9.8%
不燃性資源		0.7%	2.2%	2.4%	1.2%	3.0%	1.3%
有害性資源			0.0%	0.1%			0.0%
その他資源		0.5%	1.0%	0.6%	0.7%	0.8%	0.7%
可燃物		87.8%	80.9%	82.2%	88.1%	80.4%	85.6%
不燃物		0.9%	0.7%	1.2%	0.9%	0.8%	0.9%
収集不適物		0.6%		0.0%			0.3%
外袋・内袋		1.5%	1.6%	1.2%	1.2%	1.4%	1.5%
適正分別		89.2%	82.5%	83.4%	89.3%	81.8%	87.0%
分別不適物		10.8%	17.5%	16.6%	10.7%	18.2%	13.0%

表 2-2 燃えるごみの組成割合（戸建）

大分類	品目	戸建						
		学園東町3丁目		上水新町3丁目		合計		
		重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合	
可燃性資源	新聞紙・折込広告	1.98	1.3%	1.05	0.5%	3.03	0.9%	
	雑誌・書籍	0.47	0.3%	1.68	0.8%	2.15	0.6%	
	段ボール	0.03	0.0%	0.64	0.3%	0.67	0.2%	
	雑紙	5.80	3.9%	15.81	7.7%	21.61	6.1%	
	シュレッダー紙			0.20	0.1%	0.20	0.1%	
	古布(古着)・ふとん	0.07	0.0%	0.21	0.1%	0.28	0.1%	
	ぬいぐるみ等			0.34	0.2%	0.34	0.1%	
不燃性資源	ガラスびん			0.11	0.1%	0.11	0.0%	
	缶類							
	ペットボトル			0.03	0.0%	0.03	0.0%	
	硬質プラスチック(資源)	0.92	0.6%	1.42	0.7%	2.34	0.7%	
	その他の発泡トレイ	0.01	0.0%	0.01	0.0%	0.02	0.0%	
	キャップ類	0.01	0.0%	0.02	0.0%	0.03	0.0%	
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)							
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)							
有害性資源	金属製のなべ・やかん・フライパン							
	蛍光管							
	乾電池							
その他資源	水銀体温計(血圧計)・温度計							
	紙パック	0.71	0.5%	0.90	0.4%	1.61	0.5%	
	剪定枝			0.21	0.1%	0.21	0.1%	
可燃物	白色トレイ	0.01	0.0%	0.01	0.0%	0.02	0.0%	
	生ごみ(厨芥類)	69.06	46.2%	100.44	49.1%	169.50	47.9%	
	生ごみ(未利用品)	2.88	1.9%	2.64	1.3%	5.52	1.6%	
	その他紙類	14.26	9.5%	24.25	11.9%	38.51	10.9%	
	剪定枝以外の草・木類	18.85	12.6%	7.00	3.4%	25.85	7.3%	
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	0.25	0.2%	0.58	0.3%	0.83	0.2%	
	軟質プラスチック	6.37	4.3%	11.34	5.5%	17.71	5.0%	
	インクリボン・カートリッジ							
	紙おむつ	21.94	14.7%	21.68	10.6%	43.62	12.3%	
不燃物	その他可燃物	3.19	2.1%	6.01	2.9%	9.20	2.6%	
	チューブ	0.04	0.0%	0.02	0.0%	0.06	0.0%	
	発泡スチロール							
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	0.12	0.1%	0.42	0.2%	0.54	0.2%	
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック							
	金属が含まれる製品プラスチック			2.21	1.1%	2.21	0.6%	
	電気・電池を用いる製品プラスチック							
	ゴム・皮革類	0.01	0.0%	0.18	0.1%	0.19	0.1%	
	その他金属類	0.03	0.0%	0.03	0.0%	0.06	0.0%	
	テープ類							
収集不適物	小型家電製品(36品目)							
	陶磁器							
	その他不燃物			0.05	0.0%	0.05	0.0%	
	収集不適物			2.30	1.1%	2.30	0.6%	
	外袋・内袋	レジ袋(内袋)	0.86	0.6%	1.15	0.6%	2.01	0.6%
		プラスチック袋	0.97	0.6%	0.67	0.3%	1.64	0.5%
		レジ袋	0.73	0.5%	0.85	0.4%	1.58	0.4%
合計		149.57	100.0%	204.46	100.0%	354.03	100.0%	
可燃性資源		8.35	5.6%	19.93	9.7%	28.28	8.0%	
不燃性資源		0.94	0.6%	1.59	0.8%	2.53	0.7%	
有害性資源								
その他資源		0.72	0.5%	1.12	0.5%	1.84	0.5%	
可燃物		136.80	91.5%	173.94	85.1%	310.74	87.8%	
不燃物		0.20	0.1%	2.91	1.4%	3.11	0.9%	
収集不適物				2.30	1.1%	2.30	0.6%	
外袋・内袋		2.56	1.7%	2.67	1.3%	5.23	1.5%	
適正分別		139.36	93.2%	176.61	86.4%	315.97	89.2%	
分別不適物		10.21	6.8%	27.85	13.6%	38.06	10.8%	

表 2-3 燃えるごみの組成割合（賃貸）

大分類	品目	集合住宅(賃貸)					
		喜平町1丁目		小川町2丁目		合計	
		重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合
可燃性資源	新聞紙・折込広告	1.26	0.6%	1.61	0.8%	2.87	0.7%
	雑誌・書籍	3.84	1.9%	3.05	1.4%	6.89	1.6%
	段ボール	0.80	0.4%	1.17	0.5%	1.97	0.5%
	雑紙	18.56	9.0%	19.82	9.3%	38.38	9.2%
	シュレッダー紙			0.71	0.3%	0.71	0.2%
	古布(古着)・ふとん	4.95	2.4%	1.16	0.5%	6.11	1.5%
	ぬいぐるみ等	0.05	0.0%			0.05	0.0%
不燃性資源	ガラスびん	0.15	0.1%			0.15	0.0%
	缶類	0.19	0.1%	0.19	0.1%	0.38	0.1%
	ペットボトル	0.98	0.5%	0.29	0.1%	1.27	0.3%
	硬質プラスチック(資源)	4.87	2.4%	2.10	1.0%	6.97	1.7%
	その他の発泡トレイ	0.04	0.0%	0.06	0.0%	0.10	0.0%
	キャップ類	0.04	0.0%	0.19	0.1%	0.23	0.1%
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)						
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)						
	金属製のなべ・やかん・フライパン						
	蛍光管						
有害性資源	乾電池	0.04	0.0%			0.04	0.0%
	水銀体温計(血圧計)・温度計						
その他資源	紙パック	2.32	1.1%	1.48	0.7%	3.80	0.9%
	剪定枝						
	白色トレイ	0.21	0.1%	0.06	0.0%	0.27	0.1%
可燃物	生ごみ(厨芥類)	68.20	33.2%	86.78	40.7%	154.98	37.1%
	生ごみ(未利用品)	4.76	2.3%	1.94	0.9%	6.70	1.6%
	その他紙類	19.07	9.3%	29.28	13.7%	48.35	11.6%
	剪定枝以外の草・木類	28.66	14.0%	4.69	2.2%	33.35	8.0%
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	0.62	0.3%	0.34	0.2%	0.96	0.2%
	軟質プラスチック	14.22	6.9%	8.94	4.2%	23.16	5.5%
	インクリボン・カートリッジ						
	紙おむつ	18.07	8.8%	36.55	17.2%	54.62	13.1%
不燃物	その他可燃物	6.92	3.4%	9.06	4.3%	15.98	3.8%
	チューブ	0.14	0.1%	0.25	0.1%	0.39	0.1%
	発泡スチロール						
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	0.29	0.1%	0.42	0.2%	0.71	0.2%
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック						
	金属が含まれる製品プラスチック	0.52	0.3%	0.02	0.0%	0.54	0.1%
	電気・電池を用いる製品プラスチック						
	ゴム・皮革類	0.80	0.4%	0.28	0.1%	1.08	0.3%
	その他金属類	0.22	0.1%	0.04	0.0%	0.26	0.1%
	テープ類						
	小型家電製品(36品目)	0.10	0.0%			0.10	0.0%
	陶磁器						
	その他不燃物						
収集不適物	収集不適物						
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	1.49	0.7%	1.24	0.6%	2.73	0.7%
	プラスチック袋	1.60	0.8%	0.58	0.3%	2.18	0.5%
	レジ袋	1.20	0.6%	0.68	0.3%	1.88	0.4%
合計		205.18	100.0%	212.98	100.0%	418.16	100.0%
可燃性資源		29.46	14.4%	27.52	12.9%	56.98	13.6%
不燃性資源		6.27	3.1%	2.83	1.3%	9.10	2.2%
有害性資源		0.04	0.0%			0.04	0.0%
その他資源		2.53	1.2%	1.54	0.7%	4.07	1.0%
可燃物		160.52	78.2%	177.58	83.4%	338.10	80.9%
不燃物		2.07	1.0%	1.01	0.5%	3.08	0.7%
収集不適物							
外袋・内袋		4.29	2.1%	2.50	1.2%	6.79	1.6%
適正分別		164.81	80.3%	180.08	84.6%	344.89	82.5%
分別不適物		40.37	19.7%	32.90	15.4%	73.27	17.5%

表 2-4 燃えるごみの組成割合（都営等）

大分類	品目	集合住宅(都営等)					
		喜平町3丁目		小川西町2丁目		合計	
		重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合
可燃性資源	新聞紙・折込広告	2.04	1.0%	0.86	0.4%	2.90	0.7%
	雑誌・書籍	2.96	1.4%	5.11	2.5%	8.07	1.9%
	段ボール	0.72	0.3%	2.86	1.4%	3.58	0.8%
	雑紙	11.90	5.6%	15.85	7.6%	27.75	6.6%
	シュレッダー紙	0.85	0.4%			0.85	0.2%
	古布(古着)・ふとん	4.36	2.0%	4.71	2.3%	9.07	2.1%
	ぬいぐるみ等						
不燃性資源	ガラスびん	1.16	0.5%			1.16	0.3%
	缶類	0.56	0.3%			0.56	0.1%
	ペットボトル	0.81	0.4%	0.11	0.1%	0.92	0.2%
	硬質プラスチック(資源)	3.89	1.8%	3.21	1.5%	7.10	1.7%
	その他の発泡トレイ	0.07	0.0%	0.06	0.0%	0.13	0.0%
	キャップ類	0.05	0.0%	0.04	0.0%	0.09	0.0%
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)	0.05	0.0%			0.05	0.0%
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)						
金属製のなべ・やかん・フライパン							
有害性資源	蛍光管						
	乾電池	0.07	0.0%	0.21	0.1%	0.28	0.1%
その他資源	水銀体温計(血圧計)・温度計						
	紙パック	1.02	0.5%	1.45	0.7%	2.47	0.6%
	剪定枝						
可燃物	白色トレイ	0.05	0.0%	0.08	0.0%	0.13	0.0%
	生ごみ(厨芥類)	113.48	52.9%	63.53	30.5%	177.01	41.9%
	生ごみ(未利用品)	1.44	0.7%	3.47	1.7%	4.91	1.2%
	その他紙類	33.10	15.4%	27.90	13.4%	61.00	14.4%
	剪定枝以外の草・木類	2.20	1.0%	2.31	1.1%	4.51	1.1%
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	0.31	0.1%	0.61	0.3%	0.92	0.2%
	軟質プラスチック	8.97	4.2%	13.02	6.3%	21.99	5.2%
	インクリボン・カートリッジ						
	紙おむつ	8.96	4.2%	52.65	25.3%	61.61	14.6%
	その他可燃物	10.31	4.8%	4.92	2.4%	15.23	3.6%
不燃物	チューブ	0.06	0.0%	0.12	0.1%	0.18	0.0%
	発泡スチロール	0.05	0.0%	0.01	0.0%	0.06	0.0%
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	0.77	0.4%	2.06	1.0%	2.83	0.7%
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック			0.02	0.0%	0.02	0.0%
	金属が含まれる製品プラスチック	0.46	0.2%	0.05	0.0%	0.51	0.1%
	電気・電池を用いる製品プラスチック						
	ゴム・皮革類	0.52	0.2%	0.02	0.0%	0.54	0.1%
	その他金属類	0.30	0.1%	0.15	0.1%	0.45	0.1%
	テープ類						
	小型家電製品(36品目)			0.01	0.0%	0.01	0.0%
	陶磁器	0.06	0.0%			0.06	0.0%
その他不燃物	0.30	0.1%	0.02	0.0%	0.32	0.1%	
収集不適物	収集不適物	0.03	0.0%			0.03	0.0%
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	1.14	0.5%	1.19	0.6%	2.33	0.6%
	プラスチック袋	0.64	0.3%	1.03	0.5%	1.67	0.4%
	レジ袋	0.69	0.3%	0.58	0.3%	1.27	0.3%
合計		214.35	100.0%	208.22	100.0%	422.57	100.0%
可燃性資源		22.83	10.7%	29.39	14.1%	52.22	12.4%
不燃性資源		6.59	3.1%	3.42	1.6%	10.01	2.4%
有害性資源		0.07	0.0%	0.21	0.1%	0.28	0.1%
その他資源		1.07	0.5%	1.53	0.7%	2.60	0.6%
可燃物		178.77	83.4%	168.41	80.9%	347.18	82.2%
不燃物		2.52	1.2%	2.46	1.2%	4.98	1.2%
収集不適物		0.03	0.0%			0.03	0.0%
外袋・内袋		2.47	1.2%	2.80	1.3%	5.27	1.2%
適正分別		181.24	84.6%	171.21	82.2%	352.45	83.4%
分別不適物		33.11	15.4%	37.01	17.8%	70.12	16.6%

表 2-5 燃えるごみの組成割合（分譲・社宅）

大分類	品目	集合住宅(分譲)		集合住宅(社宅)	
		美園町1丁目		小川東町3丁目	
		重量 (kg)	割合	重量 (kg)	割合
可燃性資源	新聞紙・折込広告	0.57	0.3%	1.16	0.6%
	雑誌・書籍	1.72	0.8%	5.88	2.9%
	段ボール	0.40	0.2%	2.07	1.0%
	雑紙	11.59	5.3%	15.22	7.5%
	シュレグダー紙			0.18	0.1%
	古布(古着)・ふとん	2.55	1.2%	3.23	1.6%
	ぬいぐるみ等	0.35	0.2%		
不燃性資源	ガラスびん			0.57	0.3%
	缶類			0.38	0.2%
	ペットボトル	0.27	0.1%	0.51	0.2%
	硬質プラスチック(資源)	2.26	1.0%	4.40	2.2%
	その他の発泡トレイ	0.04	0.0%	0.31	0.2%
	キャップ類	0.11	0.1%	0.04	0.0%
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)				
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)				
有害性資源	金属製のなべ・やかん・フライパン				
	蛍光管				
	乾電池				
その他資源	水銀体温計(血圧計)・温度計				
	紙バック	1.63	0.7%	1.40	0.7%
	剪定枝				
可燃物	白色トレイ	0.01	0.0%	0.17	0.1%
	生ごみ(厨芥類)	113.89	51.8%	98.15	48.0%
	生ごみ(未利用品)	2.01	0.9%	2.51	1.2%
	その他紙類	36.81	16.7%	15.89	7.8%
	剪定枝以外の草・木類	7.04	3.2%	3.55	1.7%
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	1.43	0.7%	0.53	0.3%
	軟質プラスチック	11.81	5.4%	8.27	4.0%
	インクリボン・カートリッジ				
	紙おむつ	9.28	4.2%	27.68	13.6%
	その他可燃物	11.44	5.2%	7.57	3.7%
不燃物	チューブ	0.28	0.1%	0.33	0.2%
	発泡スチロール			0.02	0.0%
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	1.35	0.6%	0.78	0.4%
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック				
	金属が含まれる製品プラスチック			0.23	0.1%
	電気・電池を用いる製品プラスチック				
	ゴム・皮革類	0.34	0.2%	0.09	0.0%
	その他金属類	0.03	0.0%	0.08	0.0%
	テープ類				
	小型家電製品(36品目)	0.03	0.0%	0.01	0.0%
収集不適物	陶磁器				
	その他不燃物			0.14	0.1%
	収集不適物				
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	1.18	0.5%	1.28	0.6%
	プラスチック袋	1.03	0.5%	0.70	0.3%
	レジ袋	0.45	0.2%	0.94	0.5%
合計		219.90	100.0%	204.27	100.0%
可燃性資源		17.18	7.8%	27.74	13.6%
不燃性資源		2.68	1.2%	6.21	3.0%
有害性資源					
その他資源		1.64	0.7%	1.57	0.8%
可燃物		193.71	88.1%	164.15	80.4%
不燃物		2.03	0.9%	1.68	0.8%
収集不適物					
外袋・内袋		2.66	1.2%	2.92	1.4%
適正分別		196.37	89.3%	167.07	81.8%
分別不適物		23.53	10.7%	37.20	18.2%

### 第3章 前回調査との比較

小平市では、平成25・27年度に今回と同様の調査を行っているため、平成25・27年度調査との比較を行う。なお、平成25年度調査は分別区分の変更前であり、「資源」の定義が異なる。

表 3-1 資源の定義の変更

品目	具体的な内容	変更点
ぬいぐるみ等	ぬいぐるみ、かばん、帽子、ネクタイ、ベルト（リユース可の状態のもの）	前は「可燃物」として集計したが、今回は「可燃性資源」として集計した。
スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター	中身ないスプレー缶・ガスカートリッジ缶、着火しないライター	前は「不燃物」として集計したが、今回は「不燃性資源」として集計した。
金属製のなべ・やかん・フライパン	なべ・やかん・フライパン・おたま・網	前はアルミ製のもののみを対象としたが、今回は金属製のものすべてを対象とした。

分別が適正なものは、平成25年度⇒平成27年度⇒平成28年度で85.7%⇒87.5%⇒87.0%、分別が不適正なものは14.3%⇒12.5%⇒13.0%と推移している。

表 3-2 燃えるごみの前回調査との比較

		H25	H27	H28(今回)	増減(H27比)
分別が適正	可燃物	84.9%	86.4%	85.6%	-0.9ポイント
	外袋・内袋	0.9%	1.0%	1.5%	0.4ポイント
	小計	85.7%	87.5%	87.0%	-0.5ポイント
分別が不適正	可燃性資源	11.0%	8.6%	9.8%	1.2ポイント
	不燃性資源	1.0%	1.9%	1.3%	-0.6ポイント
	有害性資源	0.0%	0.0%	0.0%	0.0ポイント
	その他資源	0.8%	0.6%	0.7%	0.1ポイント
	不燃物	0.6%	1.5%	0.9%	-0.6ポイント
	収集不適物	0.9%	0.0%	0.3%	0.3ポイント
	小計	14.3%	12.5%	13.0%	0.5ポイント

表 3-3 燃えるごみの可燃物の前回調査との比較

	H25	H27	H28(今回)	増減(H27比)
生ごみ(厨芥類)	42.6%	51.9%	45.5%	-6.5ポイント
生ごみ(未利用品)	5.4%	3.5%	1.4%	-2.1ポイント
その他紙類	7.9%	9.1%	12.0%	2.9ポイント
剪定枝以外の草・木類	10.1%	3.4%	6.2%	2.8ポイント
レジ袋・プラスチック袋(未使用)	0.1%	0.2%	0.3%	0.1ポイント
軟質プラスチック	4.2%	6.8%	5.2%	-1.6ポイント
その他可燃物(注)	14.5%	11.4%	15.0%	3.6ポイント

(注)H25・H27の調査では、インクリボン・インクカートリッジ、紙おむつの区分がなかったため、H28(今回)の「その他可燃物」はこれらを含む数値である。



## 第4章 その他の調査結果

### 1 未利用食品

#### (1) 調査目的

燃えるごみの中には、利用せずに廃棄した未利用食品が含まれており、今回調査でも燃えるごみの1.4%を占めている。今後、ごみ減量を推進していくためには、ごみとして出さない発生抑制が重要であることから、未利用食品の廃棄実態について調査した。

#### (2) 品目別の量と割合

未利用食品の品目別の重量は、主食が27.2%と最も多く、野菜が23.5%、大豆製品が14.5%、肉・魚・卵が10.8%などの順である。

表 4-1 未利用食品の品目

品目	個数	重量(kg)	割合
1 主食	37	5.88	27.2%
2 菓子	24	0.40	1.8%
3 飲料等	3	0.38	1.8%
4 肉・魚・卵	14	2.33	10.8%
5 大豆製品	28	3.15	14.5%
6 野菜	42	5.08	23.5%
7 果物	5	1.43	6.6%
8 その他	70	3.00	13.9%
合計		21.65	100.0%

写真 4-1 ごみとして廃棄された未利用食品



### (3) 消費期限・賞味期限

消費期限とは、期限を過ぎたら食べない方がよい期限であり、比較の日持ちのしない製品（パン、弁当・惣菜、牛乳など）に付けられている。

賞味期限とは、おいしく食べることができる期限であり、比較の日持ちの長い製品に付けられている。この期限を過ぎても、食べられないということではない。

ただし、消費期限・賞味期限とも開封される前の期限である。

表 4-2 消費期限・賞味期限の定義

期限の種類	定義
消費期限	定められた方法により保存した場合において、腐敗、変敗その他の品質の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる期限を示す年月日をいう。
賞味期限	定められた方法により保存した場合において、期待されるすべての品質の保持が十分に可能であると認められる期限を示す年月日をいう。ただし、当該期限を超えた場合であっても、これらの品質が保持されていることがあるものとする。

未利用食品のうち、消費期限が設定されているのは21.6%である。このうち、期限前のものは1.9%、期限後のものは19.7%、期限後のうち期限切れ1週間以内のものが13.7%である。

賞味期限が設定されているのは51.1%である。このうち、期限前のものは13.7%、期限後のものは37.4%、期限後のうち1週間以内のものは10.2%、1週間以上～1か月未満のものは9.9%である。なお、野菜・果物には消費期限・賞味期限が設定されておらず、消費期限・賞味期限がわからなかったものを含めた記載なし・不明は27.3%である。

表 4-3 消費期限・賞味期限と廃棄日

期限の種類	廃棄日	重量(kg)	割合	
消費期限	期限後	1年以上		
		半年以上		
		1か月以上	0.73	3.4%
		1週間以上	0.58	2.7%
		1週間以内	2.96	13.7%
	小計	4.27	19.7%	
	期限前	0.41	1.9%	
小計	4.68	21.6%		
賞味期限	期限後	1年以上	0.68	3.1%
		半年以上	1.44	6.7%
		1か月以上	1.64	7.6%
		1週間以上	2.14	9.9%
		1週間以内	2.20	10.2%
	小計	8.10	37.4%	
	期限前	2.97	13.7%	
小計	11.07	51.1%		
記載なし・不明		5.90	27.3%	
合計		21.65	100.0%	

## 2 小型家電製品

燃えるごみからは、イヤホン1個、携帯電話1個、ケーブル3個が排出された。

表 4-4 小型家電製品

品目	個数	重量(kg)	平均重量(kg/個)
イヤホン	1	0.01	0.01
携帯電話	1	0.10	0.10
ケーブル	3	0.04	0.01
合計	5	0.15	0.03

## 第5章 分別変更等を想定したごみ量推計

### 1 品目別のごみ量推計

本調査及び小平・村山・大和衛生組合で実施した燃えないごみの組成割合と、平成27年度の燃えるごみと燃えないごみの量から、品目別の年間ごみ量を推計した。

平成27年度のごみ量は、燃えるごみが29,249 t、燃えないごみが4,592 tであり、これに組成割合を乗じて、品目別のごみ量を推計した。たとえば、燃えるごみの生ごみの量は次式のように推計した。

$$29,249 \text{ t} \times 45.4639\%※ = 13,298 \text{ t}$$

※表では小数点第1位までしか表記していないため「45.5%」と表記。

表 5-1 品目別のごみ量推計

	燃えるごみ		燃えないごみ		
	割合	推計量(t/年)	割合	推計量(t/年)	
可燃性資源	新聞紙・折込広告	0.7%	209	0.2%	9
	雑誌・書籍	1.0%	305	0.0%	0
	段ボール	0.3%	98	0.1%	4
	雑紙	6.8%	1,977	0.6%	28
	シュレッダー紙	0.1%	26	0.0%	0
	古布(古着)・ふとん	0.8%	221	0.3%	15
	ぬいぐるみ等	0.1%	22	0.0%	0
不燃性資源	ガラスびん	0.1%	17	2.5%	117
	缶類	0.0%	11	0.9%	41
	ペットボトル	0.1%	34	0.4%	20
	硬質プラスチック(資源)	1.1%	312	9.4%	433
	その他の発泡トレイ	0.0%	5	0.1%	4
	キャップ類	0.0%	8	0.2%	10
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)	0.0%	0	0.2%	11
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)	0.0%	0	0.0%	2
	金属製のなべ・やかん・フライパン	0.0%	0	1.0%	46
有害性資源	蛍光管	0.0%	0	0.0%	0
	乾電池	0.0%	2	0.1%	6
	水銀体温計(血圧計)・温度計	0.0%	0	0.0%	0
その他資源	紙バック	0.6%	179	0.0%	2
	剪定枝	0.0%	9	0.0%	0
	白色トレイ	0.0%	7	0.1%	7
可燃物	生ごみ(厨芥類)	45.5%	13,298	0.2%	10
	生ごみ(未利用品)	1.4%	421	0.5%	23
	その他紙類	12.0%	3,515	0.4%	18
	剪定枝以外の草・木類	6.2%	1,813	0.4%	17
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	0.3%	84	0.1%	5
	軟質プラスチック	5.2%	1,509	4.2%	193
	インクリボン・カートリッジ	0.0%	0	0.1%	4
	紙おむつ	11.7%	3,410	0.0%	0
不燃物	その他可燃物	3.3%	975	1.1%	51
	チューブ	0.1%	16	0.7%	34
	発泡スチロール	0.0%	0	1.2%	54
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	0.3%	79	26.0%	1,192
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック	0.0%	0	0.1%	3
	金属が含まれる製品プラスチック	0.4%	109	0.7%	33
	電気・電池を用いる製品プラスチック	0.0%	0	4.8%	219
	ゴム・皮革類	0.1%	35	8.5%	391
	その他金属類	0.0%	10	6.4%	295
	テープ類	0.0%	0	2.6%	121
	小型家電製品(36品目)	0.0%	2	2.2%	99
	陶磁器	0.0%	0	7.8%	360
その他不燃物	0.0%	5	14.1%	648	
収集不適物	収集不適物	0.3%	101	0.0%	0
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	0.6%	171	0.4%	19
	プラスチック袋	0.5%	137	0.4%	17
	レジ袋	0.4%	118	0.6%	29
合計		100.0%	29,249	100.0%	4,592
可燃性資源		9.8%	2,858	1.2%	57
不燃性資源		1.3%	386	14.9%	684
有害性資源		0.0%	2	0.1%	6
その他資源		0.7%	195	0.2%	8
可燃物		85.6%	25,025	7.0%	322
不燃物		0.9%	257	75.1%	3,450
収集不適物		0.3%	101	0.0%	0
外袋・内袋		1.5%	425	1.4%	64
適正分別		87.0%	25,450	76.5%	3,514
分別不適物		13.0%	3,799	23.5%	1,078

## 2 家庭ごみ有料化による発生抑制を考慮したごみ量推計

家庭ごみ有料化を導入することはごみ減量に大きな効果があることは、他自治体の事例から明らかである。平成20年度以降に家庭ごみ有料化を導入した多摩地域の自治体について、実施前後の市民1人1日あたりのごみ量を比較した。府中市は32.6%のごみ減量となっているが、これはダストボックス廃止という特殊事情があるためと考えられる。その他の自治体では概ね10～20%のごみ減量となっている。この減量効果はリサイクルによる減量も含んでいるため、発生抑制による減量効果を10%と仮定した。

表 5-2 平成 20 年度以降に家庭ごみの有料化を導入した自治体のごみ減量率

自治体名	年度		市民1人1日あたりのごみ量(g/人日)				比較
			可燃	不燃	粗大	合計	
立川市	実施前	H24年度	390	41	12	443	81.4%
	実施後	H26年度	328	22	11	361	
三鷹市	実施前	H20年度	405	34	23	462	86.8%
	実施後	H22年度	343	30	27	401	
府中市	実施前	H20年度	431	92	19	542	67.4%
	実施後	H22年度	314	30	21	365	
国分寺市	実施前	H24年度	389	63	17	470	79.9%
	実施後	H26年度	321	39	16	376	
東大和市	実施前	H25年度	452	30	6	488	84.8%
	実施後	H27年度	390	17	8	414	
小平市 (参考)		H27年度	425	67	15	507	-

発生抑制による減量効果を10%と仮定すると、燃えるごみは26,324 t、燃えないごみは4,133 tと推計される。

東京都渋谷区では、平成26年4月から不燃ごみの収集回数を週2回から月1回に変更し、ごみ量は平成25年度の2,599.59 tから平成26年度には2,192.34 tへと15.7ポイント減少している。このとき渋谷区では他の施策については変更をしていないことから、燃えないごみの収集頻度を減らすことはごみ減量に効果があると考えられる。そのため、家庭ごみの有料化に伴って、各品目の収集頻度について検討する必要がある。

表 5-3 家庭ごみ有料化による発生抑制を考慮したごみ量推計

		単位(t/年)	
品目		燃えるごみ	燃えないごみ
可燃性資源	新聞紙・折込広告	189	8
	雑誌・書籍	275	0
	段ボール	88	4
	雑紙	1,780	26
	シュレッダー紙	23	0
	古布(古着)・ふとん	199	14
	ぬいぐるみ等	20	0
不燃性資源	ガラスびん	15	105
	缶類	10	37
	ペットボトル	30	18
	硬質プラスチック(資源)	281	390
	その他の発泡トレイ	5	4
	キャップ類	7	9
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)	0	10
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)	0	1
金属製のなべ・やかん・フライパン	0	42	
有害性資源	蛍光管	0	0
	乾電池	2	5
	水銀体温計(血圧計)・温度計	0	0
その他資源	紙バック	161	1
	剪定枝	8	0
	白色トレイ	6	6
可燃物	生ごみ(厨芥類)	11,968	9
	生ごみ(未利用品)	379	21
	その他紙類	3,164	16
	剪定枝以外の草・木類	1,632	15
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	76	5
	軟質プラスチック	1,358	174
	インクリボン・カートリッジ	0	4
	紙おむつ	3,069	0
その他可燃物	878	46	
不燃物	チューブ	14	31
	発泡スチロール	0	49
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	71	1,073
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック	0	3
	金属が含まれる製品プラスチック	98	30
	電気・電池を用いる製品プラスチック	0	197
	ゴム・皮革類	31	352
	その他金属類	9	265
	テープ類	0	109
	小型家電製品(36品目)	2	89
	陶磁器	0	324
その他不燃物	4	584	
収集不適物	収集不適物	91	0
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	153	17
	プラスチック袋	123	15
	レジ袋	106	26
合計		26,324	4,133
可燃性資源		2,572	51
不燃性資源		348	616
有害性資源		2	5
その他資源		175	7
可燃物		22,523	290
不燃物		231	3,105
収集不適物		91	0
外袋・内袋		383	58
適正分別		22,905	3,163
分別不適物		3,419	970

### 3 分別協力率の向上や分別変更等を考慮したごみ量推計

#### 仮定 1 資源物の分別協力率向上によるごみ減量

資源物の分別協力率の向上によるごみ減量を加味したごみ量を推計する。

可燃系資源と紙類は燃えるごみから50%、ガラスびん、缶類は燃えないごみから50%、資源として収集している容器包装プラスチックと白色トレイは燃えるごみと燃えないごみの両方から80%が資源収集に移行すると仮定した。

燃えるごみは1,630 t減の24,694 t、燃えないごみは412 t減の3,720 tと推計された。

表 5-4 分別協力率の向上によるごみ減量

品目	仮定	ごみ減量効果(t/年)	
		燃えるごみ	燃えないごみ
新聞紙・折込広告	燃えるごみが50%減	94	
雑誌・書籍	燃えるごみが50%減	137	
段ボール	燃えるごみが50%減	44	
雑紙	燃えるごみが50%減	890	
シュレッダー紙	燃えるごみが50%減	12	
古布(古着)・ふとん	燃えるごみが50%減	99	
ぬいぐるみ等	燃えるごみが50%減	10	
ガラスびん	燃えないごみが50%減		53
缶類	燃えないごみが50%減		19
ペットボトル	燃えるごみ・燃えないごみが80%減	24	14
硬質プラスチック(資源)	燃えるごみ・燃えないごみが80%減	225	312
その他の発泡トレイ	燃えるごみ・燃えないごみが80%減	4	3
キャップ類	燃えるごみ・燃えないごみが80%減	5	7
紙パック	燃えるごみが50%減	81	
白色トレイ	燃えるごみ・燃えないごみが80%減	5	5
合計		1,630	412



表 5-5 仮定 1 によるごみ量推計

		単位(t/年)	
品目		燃えるごみ	燃えないごみ
可燃性資源	新聞紙・折込広告	94	8
	雑誌・書籍	137	0
	段ボール	44	4
	雑紙	890	26
	シュレッダー紙	12	0
	古布(古着)・ふとん	99	14
	ぬいぐるみ等	10	0
不燃性資源	ガラスびん	15	53
	缶類	10	19
	ペットボトル	6	4
	硬質プラスチック(資源)	56	78
	その他の発泡トレイ	1	1
	キャップ類	1	2
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)	0	10
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)	0	1
	金属製のなべ・やかん・フライパン	0	42
有害性資源	蛍光管	0	0
	乾電池	2	5
	水銀体温計(血圧計)・温度計	0	0
その他資源	紙パック	81	1
	剪定枝	8	0
	白色トレイ	1	1
可燃物	生ごみ(厨芥類)	11,968	9
	生ごみ(未利用品)	379	21
	その他紙類	3,164	16
	剪定枝以外の草・木類	1,632	15
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	76	5
	軟質プラスチック	1,358	174
	インクリボン・カートリッジ	0	4
	紙おむつ	3,069	0
不燃物	その他可燃物	878	46
	チューブ	14	31
	発泡スチロール	0	49
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	71	1,073
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック	0	3
	金属が含まれる製品プラスチック	98	30
	電気・電池を用いる製品プラスチック	0	197
	ゴム・皮革類	31	352
	その他金属類	9	265
	テープ類	0	109
	小型家電製品(36品目)	2	89
陶磁器	0	324	
その他不燃物	4	584	
収集不適物	収集不適物	91	0
	レジ袋(内袋)	153	17
	プラスチック袋	123	15
	レジ袋	106	26
合計		24,694	3,720
可燃性資源		1,286	51
不燃性資源		90	208
有害性資源		2	5
その他資源		90	3
可燃物		22,523	290
不燃物		231	3,105
収集不適物		91	0
外袋・内袋		383	58
適正分別		22,905	3,163
分別不適物		1,789	558

## 仮定2 軟質プラスチック等の分別区分の変更

仮定1に加えて、レジ袋・プラスチック袋（未使用）、軟質プラスチック、発泡スチロールを容器包装プラスチックとして分別収集することによる減量効果を推計する。

これらの品目が、燃えるごみと燃えないごみの両方から80%が資源収集に移行すると仮定した。

燃えるごみは1,147 t 減少して23,547 t、燃えないごみは182 t 減少して3,538 t と推計される。

表 5-6 プラスチックの分別区分の移動

品目	仮定	ごみ減量効果(t/年)	
		燃えるごみ	燃えないごみ
レジ袋・プラスチック袋(未使用)	燃えるごみ・燃えないごみが80%減	60	4
軟質プラスチック		1,086	139
発泡スチロール		0	39
		1,147	182

表 5-7 仮定 2 によるごみ量推計

単位(t/年)

		燃えるごみ	燃えないごみ
可燃性資源	新聞紙・折込広告	94	8
	雑誌・書籍	137	0
	段ボール	44	4
	雑紙	890	26
	シュレッダー紙	12	0
	古布(古着)・ふとん	99	14
	ぬいぐるみ等	10	0
不燃性資源	ガラスびん	15	53
	缶類	10	19
	ペットボトル	6	4
	硬質プラスチック(資源)	56	78
	その他の発泡トレイ	1	1
	キャップ類	1	2
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)	0	10
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)	0	1
金属製のなべ・やかん・フライパン	0	42	
有害性資源	蛍光管	0	0
	乾電池	2	5
	水銀体温計(血圧計)・温度計	0	0
その他資源	紙バック	81	1
	剪定枝	8	0
	白色トレイ	1	1
可燃物	生ごみ(厨芥類)	11,968	9
	生ごみ(未利用品)	379	21
	その他紙類	3,164	16
	剪定枝以外の草・木類	1,632	15
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	15	1
	軟質プラスチック	272	35
	インクリボン・カートリッジ	0	4
	紙おむつ	3,069	0
	その他可燃物	878	46
	チューブ	14	31
	発泡スチロール	0	10
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	71	1,073
	紙及び木材が含まれる製品プラスチック	0	3
不燃物	金属が含まれる製品プラスチック	98	30
	電気・電池を用いる製品プラスチック	0	197
	ゴム・皮革類	31	352
	その他金属類	9	265
	テープ類	0	109
	小型家電製品(36品目)	2	89
	陶磁器	0	324
	その他不燃物	4	584
収集不適物	収集不適物	91	0
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	153	17
	プラスチック袋	123	15
	レジ袋	106	26
合計		23,547	3,538
可燃性資源		1,286	51
不燃性資源		90	208
有害性資源		2	5
その他資源		90	3
可燃物		21,461	1,263
不燃物		145	1,950
収集不適物		91	0
外袋・内袋		383	58
適正分別		21,844	2,008
分別不適物		1,703	1,531

### 仮定3 燃えないごみからの小型家電製品の回収

本市では、小型家電製品（36品目）をボックス回収、イベント回収、リサイクルきゃらばんで回収している。

小型家電製品（36品目）と電気・電池を用いる製品プラスチックを集積所で収集し、燃えないごみの80%が資源回収に移行すると仮定した。

燃えないごみは229 t 減少して3,310 t と推計される。

表 5-8 小型家電製品の集積所収集によるごみ減量

品目	仮定	ごみ減量効果(t/年)	
		燃えるごみ	燃えないごみ
電気・電池を用いる製品プラスチック	燃えないごみが80%減	0	158
小型家電製品(36品目)		0	71
合計		0	229

表 5-9 仮定 3 によるごみ量推計

		単位(t/年)	
		燃えるごみ	燃えないごみ
可燃性資源	新聞紙・折込広告	94	8
	雑誌・書籍	137	0
	段ボール	44	4
	雑紙	890	26
	シュレッダー紙	12	0
	古布(古着)・ふとん	99	14
	ぬいぐるみ等	10	0
不燃性資源	ガラスびん	15	53
	缶類	10	19
	ペットボトル	6	4
	硬質プラスチック(資源)	56	78
	その他の発泡トレイ	1	1
	キャップ類	1	2
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身なし)	0	10
	スプレー缶・ガスカートリッジ缶、ライター(中身あり)	0	1
有害性資源	金属製のなべ・やかん・フライパン	0	42
	蛍光管	0	0
	乾電池	2	5
その他資源	水銀体温計(血圧計)・温度計	0	0
	紙バック	81	1
	剪定枝	8	0
可燃物	白色トレイ	1	1
	生ごみ(厨芥類)	11,968	9
	生ごみ(未利用品)	379	21
	その他紙類	3,164	16
	剪定枝以外の草・木類	1,632	15
	レジ袋・プラスチック袋(未使用)	15	1
	軟質プラスチック	272	35
	インクリボン・カートリッジ	0	4
	紙おむつ	3,069	0
	その他可燃物	878	46
	チューブ	14	31
	発泡スチロール	0	10
	主としてプラスチックでできている製品プラスチック	71	1,073
不燃物	紙及び木材が含まれる製品プラスチック	0	3
	金属が含まれる製品プラスチック	98	30
	電気・電池を用いる製品プラスチック	0	39
	ゴム・皮革類	31	352
	その他金属類	9	265
	テープ類	0	109
	小型家電製品(36品目)	2	18
収集不適物	陶磁器	0	324
	その他不燃物	4	584
	収集不適物	91	0
外袋・内袋	レジ袋(内袋)	153	17
	プラスチック袋	123	15
	レジ袋	106	26
合計		23,547	3,310
可燃性資源		1,286	51
不燃性資源		90	208
有害性資源		2	5
その他資源		90	3
可燃物		21,461	1,263
不燃物		145	1,721
収集不適物		91	0
外袋・内袋		383	58
適正分別		21,844	1,779
分別不適物		1,703	1,531

## 第6章 考察

**燃えるごみの分別が適正なものは87%前後で推移している。**

平成25年度⇒平成27年度⇒平成28年度では、分別が適正なものの割合は、燃えるごみは85.7%⇒87.5%⇒87.0%と、87%前後で推移している。

**燃えるごみに含まれる雑がみのリサイクルが課題である。**

燃えるごみの分別が不適正なもの13.0%で、可燃性資源が9.8%を占め、そのうち雑紙が6.8%である。雑紙は、リサイクルができるかどうかはわかりにくいため、普及啓発や排出方法の工夫が必要である。

**未利用食品の発生抑制と生ごみの水切りが課題である。**

燃えるごみには、未利用食品が1.4%含まれており、廃棄されたものの大半は消費期限・賞味期限切れのものである。未利用食品がごみとして排出されないよう、食品が余らないような計画的な買い物や、消費期限・賞味期限についての正しい理解が深まるような普及啓発が必要である。

また、生ごみは燃えるごみの約半分を占めていることから、水切りなどによるごみ減量についての普及啓発が必要である。

**燃えないごみに含まれる容器包装プラスチックの適正分別が課題である。**

燃えないごみの分別が不適正なものは23.5%で、不燃性資源が14.9%を占め、そのうち硬質プラスチック（資源）が9.4%である。また、可燃物が7.0%を占め、そのうち軟質プラスチックが4.2%である。硬質プラスチックは資源として、軟質プラスチックは燃えるごみとして排出するよう普及啓発が必要である。

小平市ごみ組成分析調査報告書

平成29年1月発行

小平市環境部資源循環課

〒187-8701 小平市小川町2-1333

TEL042-341-1211(代表)